旅人たちの声 ～国境を越えて～

大阪市立大学文学部では、フランス、中国、韓国などの各大学との間に交換留学制度があります。また、フランス（セルジー・ポントワーズ）、中国（華東師範）、イギリス（シェフィールド）、韓国（ソウル市立大学校）、カナダ（ヴィクトリア）への各短期語学研修があり、それらに参加すると、各々の外国語の単位を修得することもできます。このほか、大学全体のものとして、ロシア（サンクトペテルブルグ）、ドイツ（ハンブルク）への短期語学研修もあります。また、私費で長期留学する方も少なくありません。

このページでは、大学のプログラムを利用した協定校への留学をした方と、それ以外の非協定校への留学をした方、そして、市文への留学生の方の実際の「声」を掲載しています。

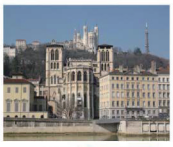
German・ハンブルク大学

☆動機　2年次の短期語学研修を経てさらにドイツ語を磨きたいと感じたのと、考え方や文化の違いを体感して理解を深め、日本人以外の観点の意見を聞いて、交換し合いたいと考えて留学を決意しました。

France・リヨン第三大学

フランス語圏言語文化領域４回生
米田 愛恵さん

○費用　200万円
○期間　４回生の１年間



☆動機　ザンビアでHIVポジティブの方にお会いしたことがきっかけです。フランスにおける移民の問題に興味があったこともあり、アフリカともかかわりのあるフランスへの留学を決意しました。

☆感想　フランスだけでなく、さまざまな国から来ている人たちと交流できたことがかけがえのない経験になりました。アフリカに興味があったので、北アフリカから来たフラットメイトがチュニジア料理のクスクスを作ってくれたときはとてもうれしかったです。

協定校留学と非協定校留学の違い

協定校に留学した場合、その学校で修得した単位を大阪市立大学の単位として読み替えることができます。この単位の読み替えは、大阪市立大学を休学していたり、非

Russia・サンクトペテルブルグ大学

言語応用コース
３回生
家次 菜摘さん

○費用　15万円（別途支援金あり）
○期間　２回生の夏休みの１ヶ月間

☆動機　新修外国語でロシア語を選択して勉強していくうちに言葉や文化に深く興味を持つようになりました。そこで実際に、ロシアに行ってみたいと考えていたところ、大学に短期派遣コースがあると知り参加を決めました。

☆感想　ロシア語を日常会話として使うことの難しさ、上手くコミュニケーションがとれた時の楽しさは自分にとって大きな経験になりました。現地でできた日本のアニメ好きの友人と語り合ったことが一番の思い出として印象に残っています。

China・華東師範大学

☆動機　以前からの「海外がどうなっているのか見てみたい」という気持ちがきっかけでした。その折に履修中の中国語の講義で上海留学の話を知り、値段も他国に比べて手軽であったことから留学を決めました。

Korea・梨花女子大学

非協定校

表現文化コース
２回生
長岡 沙季さん

○費用　約25万円
○期間　１回生の春休みの約３週間

☆動機　留学を決めたきっかけは、梨花女子大学に留学された先輩から留学生活のお話を聞いたことです。韓国留学は漠然と考えていましたが経験談を聞いたことで留学生活への想像が湧き実際に行動に移す決心がつきました。

☆感想　留学生活は学校でできた友達とカフェで宿題をしたり出かけたり毎日が充実していました。留学は語学の勉強だけでなく、実際に自分の目で文化や生活を知ることも醍醐味だと思います。留学したことで学習意欲も高まりよい経験になりました。

★ Canada・ヴィクトリア大学

英米言語文化
コース２回生
川角 九十九さん

○費用　47万円
○期間　１回生の春休みの１ヶ月間

☆動機　高校の英語教師をめざしており、教師になる前に生の英語に触れたかったというのが一番の理由です。たまたまTOEICの結果が良かったので、プログラムに参加することができました。

☆感想　留学先での経験は僕のモノの見方をがらりと変えてくれました。周りの人はみんな優しくて困ることは特にありませんでした。ご飯はとても美味しく、ずっと暮らしていけるのではないか、というほどでした。プーティンという料理がおすすめです。

★ Britain・シェフィールド大学

英米言語文化
コース３回生
橋詰 奈央さん

○費用　50万円
○期間　２回生の夏休みの１ヶ月間

☆動機　英語を話すことや、洋画を見ることが好きで、大学に入る前からいつか英語圏へ留学したいと考えていました。いざ行くとなると不安もありましたが、「今しかできないことだ」と思い、行くことを決意しました。

☆感想　留学中は毎日が新しい発見でわくわくしました。休日はホストファミリーが楽器を演奏してくれたり、大学でできた香港の友達と博物館へ行ったりしました。授業ではさまざまな国の留学生と英語で交流し、その楽しさを知り、英語をさらに勉強するきっかけになりました。

★ Japan・大阪市立大学

１回生
庄 暁桐さん
中国・南京出身

○費用　160万円
○期間　入学から４年間

☆動機　小さい頃から日本のアニメとマンガが好きで、中学から日本語コースで勉強してきました。また、高校2年生のとき、盛岡で交換留学も経験しました。せっかく日本語を勉強してきたので、これでやめたらもったいないと思い、高校卒業後、日本に留学することにしました。

☆感想　実際に日本で生活すると、教科書の堅い表現とは全く違う景色が見えます。日本人は真面目だというイメージでしたが、実際に話すと、おもしろくて、会話もスムーズに進みます。気になるものを自分で見出し、自然な答えを見つけることができて、大変うれしいです。

協定校に留学した場合はできません。ただし、今年度から大阪市立大学で取り入れられた認定留学という制度では、条件に合う非協定校で修得した単位を、大阪市立大学の単位に読み替えることができます。認定留学は大阪市立大学の授業料と留学先での授業料をどちらも負担する必要があります。

大阪市立大学文学部の協定校

★中国
○華東師範大学
○中国社会科学院歴史研究所
○中山大学人文科学学院
○安徽大学徽学研究センター

★インドネシア
○ジャマダ大学文化科学研究科
○インドネシア芸術大学

★韓国
○ソウル市立大学校・人文大学・都市科学大学・大学院

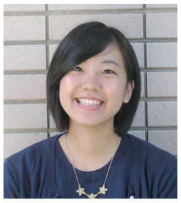
★台湾
○国立台湾大学国際華語研習所

★タイ
○チュラロンコン大学芸術学部

★フランス
○ヨンジー・ポントワーズ大学
○セルジー・ポントワーズ大学

★ドイツ
○「恵光」日本文化センター

★イギリス
○ロンドン大学東洋アフリカ学院
○シェフィールド大学英語教育センター



ドイツ語圏言語
文化領域４回生
豊村 美里さん

○費用　約150万円
○期間　３回生の１年間

☆感想　語学力の向上はもちろん、現地で様々な考えや習慣に触れ、行く前は自分の考えや固定観念にとらわれていたことを実感しました。他にも初めての寮暮らしや海外での一人旅など新しい体験もでき、かなり有意義な１年間でした。

心理学コース
２回生
速水 秀さん

○費用　17万円
○期間　１回生の夏休みの２週間

☆感想　外国語の中で暮らすというのは私にとっては新鮮で、中国の文化や中国語そのものに強く興味を持つようになりました。また、生活環境や交通の便もよく、食事もとても美味しいので学習以外も非常に充実していました。

大阪市立大学にはおよそ300名の留学生が在学しており、知り合う機会もたくさんあります。また、留学生との交流企画も開催されています。